

令和4年度 自動車産業セミナーのご案内

主催：北九州市・パーツネット北九州

募集概要

定員

100名 ※先着順、応募多数の場合参加をお断りすることもございます。

対象

自動車関連企業及び自動車産業への参入を目指す企業

開催日時

令和4年7月26日（火） 15:00～17:00

場所

リーガロイヤルホテル小倉 3階 エンパイアルーム
(北九州市小倉北区浅野2丁目14-2)

参加費用

無料

参加方法

下記申込フォームURLからお申し込みください。

<https://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/salon/index.php?form=237>

お問合せ

[パーツネット北九州事務局] (公財) 北九州産業学術推進機構

柿添、和田 電話：093-695-3685 mail：car@ksrp.or.jp

講演内容

① 「九州地域のカーボンニュートラル推進に向けて」

九州経済産業局 カーボンニュートラル推進・エネルギー広報室長 仁田 純一氏

120以上の国と地域が「2050年カーボンニュートラル」という目標を掲げており、わが国においても、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする脱炭素社会の実現を目指すこととしています。大手自動車メーカーでは、サプライチェーン全体で脱炭素に向けた取組みを強化するといった計画策定も広まりつつあり、中小サプライヤーにも対応を求める動きが出てきています。今回、九州地域の企業に対し、取組みの必要性や国の具体的な支援策などについてご講演いただきます。

② 「自動車開発の最前線

～モデルベース開発 (MBD) に向けた最新動向」

AZAPA株式会社 取締役 市原 純一氏

モデルベース開発 (MBD=Model Based Development) とは、自動車の設計開発で、実物の試作部品ではなく、コンピュータ上で再現した「モデル(仮想環境)」を活用することで、部品試作や検証にかかる時間やコストを減らそうとする開発スタイルです。大手自動車メーカーやサプライヤーの中ではMBDの導入が進められており、中小サプライヤーにおいても、紙ベースの発注書で試作・検証を繰り返す手法から、データのやり取りだけの試作なしで検証を終わらせる手法を採用する動きも出てきています。今回、自動車開発の最新動向として、MBDの進捗状況、中小サプライヤーがMBDに取り組む事例やメリット、必要な人材の育成法などについてご講演いただきます。

③ [情報提供] JETRO北九州

※終了後に名刺交換会を予定

パーツネット北九州

検索